

平成17年度事務事業評価表

担当	消防本部	消防署	内線等	99-1005
事業コード		事務事業名	消防訓練事業	
根拠法令等	消防法		A法令 B条例 C規則 Dその他 Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民及び事業所等に対して
手 段	消防訓練を実施することによって
想定する成果	初期消火の大切さを啓発するもの

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
蒲郡市の人口	81,893人	81,739人	—
訓練回数	25回	30回	—
訓練参加者数	5,898人	6,368人	—
消防職員参加者数	269人	293人	—

④成果指標

成果指標名	①	②
	訓練参加者率	1件あたりの参加者数
成果指標の説明	訓練参加人数／人口×100	訓練参加者数／訓練回数

⑤事業の進捗状況（一般会計）（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標①	計画	—	—	
	実績	7.2%	7.7%	
成果指標②	計画	—	—	
	実績	236人	212人	
事業費	事業費	1,445	2,428	858
	人件費	53,841	60,330	57,283
	(人数)	6.7	7.5	7.2
	合計	55,286	62,758	58,141
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	55,286	62,758	58,141

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	2	市民、事業所からの申込みに対して全て実施することができた。
経済効率性	2	2	必要とする経費は少ない。
事務効率性	2	2	要望におうじてほぼ見合った成果をあげている。
必要性	2	3	民間が自ら訓練を実施すべきである。（前回評価したときよりもかなり自主訓練はなされている）
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	大規模災害が懸念される中で、地域からの要望が強い事業である。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	火災の早期発見、初期消火、けが人の救出等一連の活動を指導し防火思想の啓発効果を上げる。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
平成4年から消防訓練で訓練用水消火器と粉末消火器の併用した訓練が行なわれていたが、順次訓練用水消火器を増やしたため、平成17年度から多数の人に初期消火訓練を体験してもらえるようにした。	

⑧今後改善すべき点

市民に訓練の必要性を理解していただき自主的に活動ができるように指導して行きたい。
--

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	消防本部	消防署	内線等	99-1003
----	------	-----	-----	---------

事業コード		事務事業名	火災活動事業		
根拠法令等	消防法		A(法令)	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象(受益者)	発生する火災事案について
手 段	消防車で効果的な消火活動を実施することにより
想定する成果	市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
火災発生件数	40件(事後聞知を除く)	45件(事後聞知を除く)	—
出動車両数	124台	168台	—
出動人員数	416人	561人	—

④成果指標

成果指標名	①	②
	年間の平均火災出動到着時間(事後聞知を除く)	年間の火災出動人員数(事後聞知を除く)
成果指標の説明	現場への先着隊到着時間(事後聞知を除く) 現場到着所要時間/出動回数	出動人員/火災発生件数(事後聞知を除く)

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	7.3分	6.5分	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	10.4人	12.5人	—
事業費	事業費	1,160	1,939	690
	人件費	109,290	109,398	103,428
	(人数)	13.6	13.6	13.0
	合計	110,450	111,337	104,118
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	110,450	111,337	104,118

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	各種災害の中で、十分に成果を上げている。
経済効率性	2	2	各種災害に対応するため、装備が必要となり、多大の経費が必要である。
事務効率性	2	2	少ない活動人員で、十分な活動をしている。
必要性	3	3	市に義務付けられた事業である。
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	消防経験の浅い職員が増えるなかで、多種多様化している災害に対して、少ない人員で成果を上げている。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
平成17年度中で各消防業務内規の見直しを実施し、平成18年4月1日に消防業務内規を策定した。	

⑧今後改善すべき点

消防経験者の退職に伴い、新規職員を穴埋めしても短期間で技術が身に付く業務ではないため、技術の向上するには、消防学校の入校枠の増員を要望し、訓練実施計画の見直しを行い訓練回数を増やす。

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ **現状維持** ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	消防本部	消防署	内線等	99-1007
事業コード		事務事業名	救急活動事業	
根拠法令等	消防法	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民に対して
手 段	傷病者を救急車で搬送することによって
想定する成果	傷病者の救命、苦痛の軽減、病状の悪化の防止を図る。

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
年間出場件数	2,827件	3,010件	
延搬送人員	2,671人	2,865人	
現場到着所要時間	14,418分	15,652分	
救命士の同乗人員	2,570人	3,225人	

④成果指標

成果指標名	①	②
	救命士の配置の割合	平均の現場到着時間
成果指標の説明	救命士の同乗人員/救急隊員の出動人員 (出動件数×3人)×100	所要時間/出場件数

⑤事業の進捗状況（一般会計）（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標	計画	—	—	—
	①実績	30.3%	35.7%	—
成果指標	計画	—	—	—
	②実績	5分6秒	5分12秒	—
事業費	事業費	2,977	3,398	3,649
	人件費	116,522	111,812	109,793
	(人数)	14.5	13.9	13.8
	合計	119,499	115,210	113,442
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	119,499	115,210	113,442

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	救急活動全般に住民からの要望に答えることができた。
経済効率性	2	2	予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	常時救命士が同乗することにより、見合った成果があがっている。
必要性	3	3	義務付けられている事業である。
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	年々救急件数が増加傾向にあり、今後職員の健康管理に十分注意を払い対応していかなければならない。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
平成6年度から救急救命士の運用を開始し、平成17年度にはほぼ全救急出場に救急救命士が1名乗車する体制を整えた。また平成17年度から気管内挿管救命士、平成18年度から薬剤投与救命士を1名配置している。	

⑧今後改善すべき点

救急救命士の処置拡大に伴い、気管内挿管及び薬剤投与救命士等の育成を計画的に行なう。

⑨平成19年度予算に反映する項目

救急業務高度化事業（気管内挿管救命士、薬剤投与救命士の講習会及び病院実習に関わる経費等）
--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】